

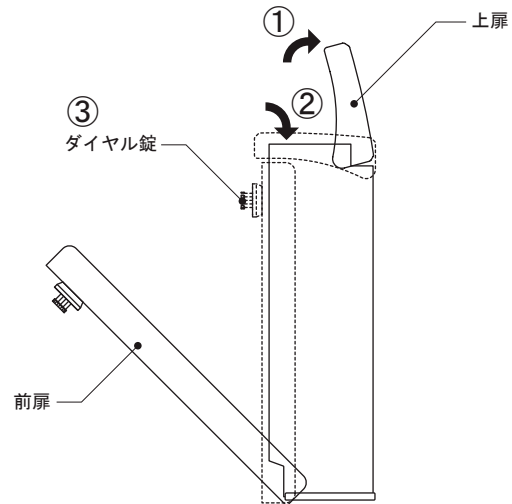
●投函・取り出し方法●

■投函方法

- ①上扉を上を開きます。
- ②郵便物が投函できる程度に上扉が開きます。
(厚み約40ミリ未満の郵便物が投函できます。)

■取り出し方法

- ③ダイヤル錠を解錠してください。
ダイヤル錠の解錠方法、施錠方法は下図を参照してください。
- ④ダイヤル錠をつかみ手前に引きます。



ダイヤル錠の操作方法

⚠ 使用上の注意事項

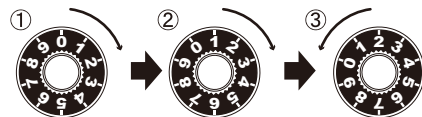
- 本商品は簡易錠ですので、貴重品・重要書類・危険物・生物等の受取りや保管には適しておりません。お部屋の鍵も入れないでください。意図的な盗難やいたずらには対応できません。いかなる配達物・内容物であっても、本商品の故障の有無に関わらず盗難あるいは紛失・損傷・汚染した場合、弊社はその責任を負えませんのでご了承ください。
- ダイヤル錠操作をせずに前扉を無理矢理開けようとすると、破損のおそれがありますのでご注意ください。

■解錠方法

- ①右へ1回ダイヤルを回し、1の位置に合わせます。
- ②右へもう1回ダイヤルを回し、1の位置に合わせます。
- ③左へダイヤルを回し、1回目の2の位置に合わせます。
- ④ダイヤル錠が解錠されます。

(例)

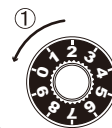
開錠 番号	右へ2回	1
	左へ	2



※この図の番号は解錠の一例です。各番号は解錠番号シールを確認してください。解錠番号シール(2枚)は、本書又は家のわかりやすい場所へ貼って保管してください。

■施錠方法

- ①ダイヤルを左へ2回転以上回します。
- ②ダイヤル錠が施錠されます。



- 改良のため、予告なしに商品の一部を変更することがありますので、ご了承ください。

お手入れ方法

- 可動部にこすれ音が発生した場合は、市販の潤滑油などを塗布してください。
- お手入れは中性洗剤を使用してください。シンナー・ベンジン等の石油系溶剤は絶対にご使用にならないでください。
- 長期間、お掃除しないままにしておきますと、表面に付着したほこりや塵、鉄粉などの汚れが皮膜の再生を妨害し、錆の発生、腐食の原因となりますので、すばやく取り除くことが必要となります。
- 汚れは柔らかい布や、スポンジなどで拭き取ってください。金属タワシや研磨剤入り洗剤でこすると表面が傷つき、錆の発生、腐食の原因となります。
- 末永くご使用いただくために、定期的にワックスがけをお薦めします。

⚠️ ご注意

- 万が一、鍵を紛失された場合は、ご購入店にお問い合わせください。
- 雨などによって水が入ることがないように、マグネットにより扉は完全に閉めてください。
(雨が侵入し、郵便物が濡れる原因となります。)
- 本製品は完全防水ではありません。風雨の強い時には、雨水が浸入する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

修理サービスについて

- 商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますので予めご了承ください。
- 印刷物と実物では多少色味が異なる場合がありますので、予めご了承ください。
- 商品に異常が生じた時はお取り付けの施工店にご相談ください。
- 修理を依頼される時、下記内容についてお知らせください。
商品名、故障の状況、施工日、ご氏名、ご住所、電話番号、道順。